

あじさいの里をいっしょに守り育てませんか？

町のシンボル「あじさいの里」

町の花となつてゐるあじさい。あじさいの里には多くのあじさいが植えられています。花が開花する6月には、あじさい祭が実施され、毎年多くの観光客でにぎわいを見せています。今では、あじさいは町のシンボルとして、町民からだけでなく、町外の多くの人たちからも愛されるようになりました。

あじさいの里親制度を 始めます

現在、あじさいの里の管理は町を中心に行われていますが、4月からあじさいの里をボランティアで管理する「里親制度」を導入します。この制度は、あじさいを「子ども」に見立て、町民の皆さんが親代わりになって、我が子へ注ぐ愛情と同様の愛情であじさいの里の管理をお願いするものです。そして「里親」

として、剪定やごみ拾い、情報の提供などの活動をしていただくものです。これによりあじさいの花へ

の愛着心と美化意識が高まり、町民と町が一体となった地域活動が推進され、美しく住みよいまちづくりの基礎を築く

ことができます。

産業振興課 ☎84-0317

あじさいの里親を募集します



- 場所** あじさいの里の農道沿いにあるあじさい
※あじさいの道路約10mを一人の単位として、管理区域を定めます。
- 対象** 個人、団体が対象でどなたでも里親になれます。
- 活動方法** ボランティアで美化活動をします。
- 活動内容**
- ・管理区域内のあじさいの花や枝の剪定
 - ・管理区域内の美化活動(空き缶、吸殻などの回収、除草)
 - ・周辺施設、道路、水路の損傷などの情報の提供
 - ・その他あじさいの花の管理に必要な活動
- 活動期間** おおむね2年間
- 支給物** ごみ袋など、活動に必要な道具や物品
- 申込み** 里親を希望されるかたは、「あじさいの里親申込書」に必要事項を記入し、産業振興課へ提出してください。
- 締め切り** 3月31日(月)まで
- その他**
- ・管理区域内に個人や団体名を記した里親名を表示します。
 - ・美化活動中の事故に備えて、ボランティア活動保険へ加入します。



旧開成ナブキン交差点から北に100m 仮設歩道を設置します

県道怒田開成小田原線(県道720号)の旧開成ナブキン交差点から北側に向かう約100mの間に仮設の歩道を設置します。

この区間は、歩道がなく、道路幅も狭いうえ、通行量が多いことから危険な場所として心配されてきました。

今回、この地主であった故一石工さんのご遺族と渡辺芳浩さん(上延沢)のご協力により、県道の東側に用地が確保できたことから、歩道とガー

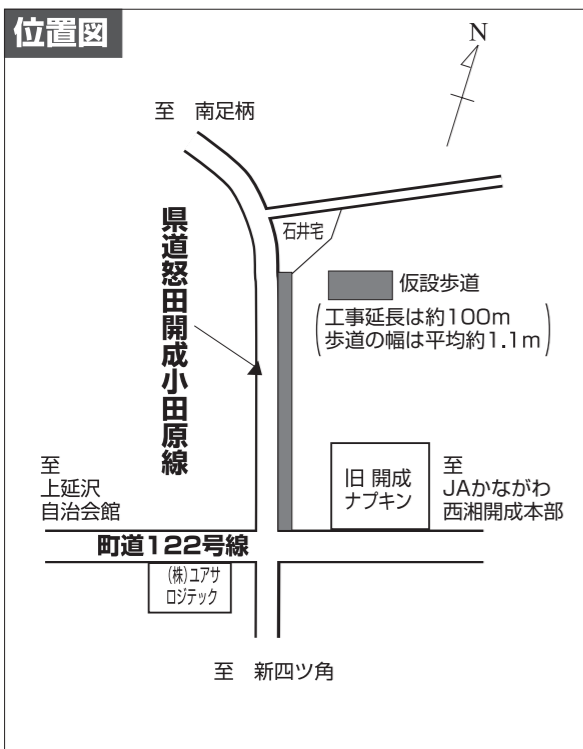
ドレールを仮設で設置することにしました。

この道路は県が改良を予定していますが、工事が数年後となるため、今回の仮設工事は町が行います。

仮設工事の完成は3月中旬の予定で、新学期が始まる4月には子どもたちが安心して通行できるようにしたいと考えています。

街づくり推進課

☎840321



新幹線「ひかり」がもっと利用しやすく

東京や大阪など、目的地に早く着きたいときにとても便利な新幹線。町では、県西地域の2市8町、経済団体とともに、「ひかり」の小田原駅停車を増やしてほしいとJR

東海に要望してきました。その長年の努力が実り、3月15日から「ひかり」が下り方面で2本、上り方面で1本の合計3本が増えることになりました。

今回の目玉は、小田原駅を午前6時15分に発車する広島行き「ひかり」。この列車は名古屋に7時26分、新大阪に8時15分、新神戸に8時30分と、小田原発の新幹線では

名古屋・関西方面に一番早く到着します。

ちなみに、博多には新大阪で接続する「のぞみ」に乗り換えて、10時45分に到着します。小田原から関西、山陽方面への朝の移動はとて便利になります。

また、現在浜松行き夜の「こだま」1本が名古屋行きに延長されます。この小田原発20時37分の「こだま」は名古屋で新大阪行き「のぞみ」に接続します。新大阪まで行くことのできる下り最終列車の時刻がこれまでより遅くなります。

企画政策課

☎84-0312

JR東海

テレフォンセンター

☎050-3772-

3910

ひかり停車時間帯

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	18	20	22
下り	現行		●	●		●			●		●	●		
	改正	● 15分発	● 03分発	● 09分発	● 09分発		● 09分発		● 09分発		● 09分発	● 09分発		
上り	現行					●		●		●		●	●	●
	改正				● 35分発		● 35分発		● 35分発		● 35分発	● 35分発	● 35分発	● 51分発

